

第1回理事会議案書

公益財団法人

愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会

公益財団法人愛知・名古屋アジア競技大会組織委員会第1回理事会

【議案】

第1号議案 職員の採用及び関連規程の改正について

第2号議案 評議員会の開催について

【報告事項】

報告事項1 名誉顧問、顧問及び参与の決定について

報告事項2 職務執行状況について

【議 案】

第 1 号議案 職員の採用及び関連規程の改正について

大規模国際スポーツ大会特有の専門的な知識が必要な分野の業務を効率的に進めるため、専門職員の採用を行う。

また、採用に向けて、資料 1 のとおり、就業規程及び職員の給与に関する規程の全部改正、育児休業等に関する規程の一部改正並びに派遣職員等就業規程の制定を行う。

業務分野	<ul style="list-style-type: none">・大規模国際スポーツ大会の運営に特有の情報技術・資格認定（身分証明機能等を有する資格認定カードについての仕様の検討及び運用管理、政府関係者との調整）・国際渉外
採用人数	若干名
採用日（予定）	2021 年 10 月 1 日
募集開始（予定）	2021 年 1 月
勤務場所	愛知県東大手庁舎
給与等	約 650 万円～1,500 万円
勤務時間	原則 8 時 45 分から 17 時 30 分まで
休日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始
休暇	年次休暇（労働基準法で定められた日数） その他特別休暇等

第2号議案 評議員会の開催について

第1回評議員会を、以下の開催方法及び議題により開催する。

(1) 開催方法

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第194条及び定款第22条第1項の規定（決議の省略等）に基づき、書面により評議員会を執り行う。

(2) 議 題

議 案 理事の選任について
以下の者を理事として選任する。

(新任者)

氏 名	所 属 名
木村 喜信	愛知県市議会議長会会長（稲沢市議会議長）

(参考：前任者)

氏 名	所 属 名
六鹿 順二	愛知県市議会議長会会長（稲沢市議会議長）

報告事項1 名誉顧問、顧問及び参与の決定について

名誉顧問、顧問及び参与として、以下の者を決定した。

役職名	氏名	所属等
名誉顧問	室伏 広治	スポーツ庁長官

役職名	氏名	所属等
顧問	藤川 政人	参議院議員

役職名	氏名	所属等
参与	升家 誠司	株式会社CBCテレビ代表取締役社長
参与	田辺 雅泰	日本放送協会名古屋放送局名古屋放送局長
参与	原 基修	株式会社東愛知新聞社代表取締役
参与	山腰 高士	株式会社読売新聞東京本社中部支社長

報告事項 2 職務執行状況について

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 197 条において準用する同法第 91 条及び定款第 26 条第 6 項の規定（理事の職務及び権限）に基づき、代表理事の職務執行状況を、資料 2 のとおり報告する。

関連規程の改正について

○就業規程【全部改正】

- ・組織委員会で雇用する職員の休暇等勤務条件を整備するもの
(例) 年次休暇は、採用 6 か月経過時に 10 日を付与 (第 22 条)

○派遣職員等就業規程【制定】

- ・組織委員会に出向または派遣される職員の就業に関する事項を定めるもの

○職員の給与に関する規程【全部改正】

- ・組織委員会で雇用する職員の給与を定めるもの
(例) 専門職 約 655 万円/年～約 1,524 万円/年 (第 7 条の 2)

○育児休業等に関する規程【一部改正】

- ・上記改定に伴う規定の整理

職務執行状況

(2020年6月6日から2020年11月23日まで)

1 大会開催に向けた着実な準備の推進

(1) 競技及び競技会場の検討

(オリンピック中核28競技)

- ・大会開催基本計画に仮決定として位置付けた35競技会場について、競技の円滑な実施に向けて、関係者の動線や諸室の配置などの運営計画の作成のため、国内競技団体や施設所有者等との調整を進めている。
- ・サッカーなど調整中の競技会場について、競技会場の仮決定に向けて、引き続き国内競技団体や施設所有者等との調整を進めている。

(オリンピック中核28競技以外)

- ・パリオリンピック追加候補4競技について、追加決定後(12月の見込み)、速やかに競技会場を仮決定できるよう国内競技団体や施設所有者等との調整を進めている。

(2) 選手村計画の検討

- ・メイン選手村について、必要なサービス施設の諸元をまとめるほか、後利用施設の一時使用の方法、仮施設の仕様や大会後の再利用等について検討を行っている。
- ・選手村の分散については、先催大会を参考に競技ごとの参加人数を想定の上、必要な宿泊施設の確保の方法について検討を行っている。
- ・第20回アジア競技大会選手村後利用事業者募集に係る選手村関連事項について、内容の検討を愛知県及び名古屋市と協力して進め、10月に愛知県及び名古屋市が募集要項を公表した。

(3) 宿泊の検討

- ・先催大会の宿泊実績等に関する情報を踏まえつつ、大会関係者別の宿泊施設配置計画の検討を進めている。
- ・大会関係者の宿泊施設を確保するため、業界団体やホテル等への協力依頼を行っている。

(4) 輸送の検討

- ・2019年度に引き続き、仮決定した競技会場35会場のうち25会場について、会場ごとの選手団及び観客の輸送にかかる輸送手段や輸送ルート

の検討、必要な輸送力の推計、渋滞箇所等の課題の調査と対応案の検討を進めている。

(5) 宣伝活動

- ・ 杭州アジア競技大会組織委員会（HAGOC）との共同PR動画を7月21日に発表した。この動画を愛知・名古屋と杭州双方においてイベントなどで活用するほか、WEB媒体や公共施設で紹介する等共同PRの取組を進めている。
- ・ 大会エンブレムを用いたポスターやチラシを7月に、スポーツイメージを用いた新たなポスター及びチラシを10月に制作した。

(6) マーケティング

- ・ スポンサー獲得などを担うマーケティング専任代理店の選定手続きを進めている。